



こん

共に北海道の未来を創る
第9期北海道総合開発計画

ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和7年9月22日

釧路開発建設部

釧路地域から始まる！教育と社会資本整備の連携に向けた取組

～北海道教育大学釧路校との共創～

釧路開発建設部と北海道教育大学釧路校は、北海道開発局と北海道教育大学の連携協定に基づき、北海道における将来世代の人材育成や地域活性化等に資する取組を進めていくことといたしました。

その取組を推進するため、連携協定を踏まえた覚書を締結することとしており、以下のとおり締結式を行います。

なお、令和7年度においては、協定締結後の道内初の取組として、学生参加による釧路湿原におけるフィールドワークを実施します。

○締結式について

1. 日時・場所

日時：令和7年9月29日（月） 15時30分～（30分程度）（受付15時～）

場所：釧路地方合同庁舎 5階 共用会議室（釧路市幸町10丁目3番地）

2. 締結者

国土交通省北海道開発局 釧路開発建設部長 畑山 朗

北海道教育大学 釧路校キャンパス長 越川 茂樹

3. 締結式次第

覚書の署名、挨拶

4. 取材

締結式は、報道関係者に限り公開にて行います。

取材を希望される方は、9月26日（金）17時までに、氏名（ふりがな）、所属、連絡先、テレビカメラ持ち込み有無を下記アドレス宛に送信してください。

送信先：hkd-ks-chiiki@gxb.mlit.go.jp

件名：【取材申込】覚書締結式

※ご記入いただいた個人情報は、本締結式の開催に関する連絡以外では使用しません。

○取組内容について

令和7年度においては、北海道教育大学釧路校の学生の方々の参加により、地域に根ざした実践的な学びとして、我が国を代表する自然環境の一つである釧路湿原における自然再生事業等を通じた、湿原保全の重要性や自然の遊水地としての機能等に関するフィールドワークを、10月7日（火）に

実施します。

令和8年度以降も、様々なテーマで取組を継続していく予定です。

・取材

フィールドワークについて、取材を希望される方は、10月1日（水）17時までに、氏名（ふりがな）、所属、連絡先を下記アドレス宛に送信してください。

取材場所等については申込後、改めて連絡いたします。

送信先：hkd-ks-chiiki@gxb.mlit.go.jp

件名：【取材申込】フィールドワーク

※ご記入いただいた個人情報は、フィールドワークに関する連絡以外では使用しません。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

地域連携課 課長 井川 大輔 電話：0154-24-7394

地域連携課 課長補佐 田所 登 電話：0154-24-7395

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



①地域課題を克服する実践力を養う教員 及び地域人材の育成

- 我が国を支える生産空間※である釧路地域の魅力を伝える
- インフラ整備と密接に関連する地域産業の発展の歴史を伝える
- 学生と地域の多様な主体（関係者）の交流の場の創出

②地域に対する探究の心を深める教材 開発及びフィールドワーク

- 児童及び生徒向けのデジタル教材の開発（インフラ整備等の動画、資料等）
- 釧路湿原自然再生事業をはじめとする河川事業や、道路・港湾・農業事業等におけるインフラを間近に感じるフィールドワークの実施

③大規模災害等に対する防災教育及び 啓発の推進

- 千島海溝沿いの巨大地震をはじめとする地域の災害リスク及び防災行動を伝える

④地域課題の克服に向けた研究活動の 推進

- 北海道教育大学釧路校の教員と釧路開発建設部による共同研究等の推進



地域課題の克服、我が国を支える生産空間の維持・発展

※生産空間：主として農業・漁業に係る生産の場（特に市街地ではない領域）を指す。生産空間は、生産のみならず、観光、脱炭素化に資する森林資源、豊富な再生可能エネルギー導入ポテンシャル、その他多面的・公益的機能を提供し、北海道の価値を生み出している。